



傾聴力と実行力で 国税を支える

大河内 緑 Midori Ookouchi

国税専門官

令和2年採用

名古屋西税務署 徴収部門

Q. 志望したきっかけは？

私は、学生時代に出会った国税専門官の方から、専門性の高い仕事をする上でのやりがいについて話を聞く機会がありました。その時から、公務員の仕事に関心を持ち始め、大学で経営分野を専攻していたこともあり、私自身も進路として国税専門官を目指すようになりました。



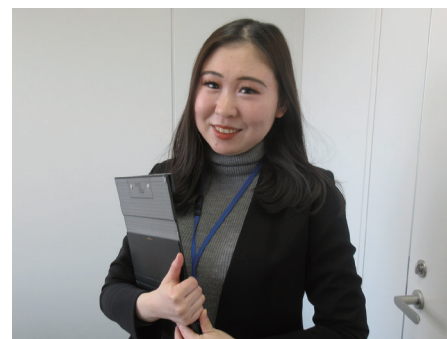
Q. 現在の仕事の内容は？

私は、納期限までに国税を納付できない方からの相談に対応しています。必要な場合には滞納者に対し、財産の差押えなどの滞納処分を執行します。法で定められた納税義務を適正に履行していただくことが、私たち徴収を担当する職員の仕事です。納付指導に当たっては、分かりやすく丁寧な説明を心掛け、相手の立場や置かれた状況を理解した上で、真摯に対応することを大切にしています。納付指導において、納税の重要性を理解してもらうことを第一に考えて対応し、滞納者が納税意識を改善して「今後はしっかりと納税する。」と言われていた時には、達成感を感じます。



Q. 職場の雰囲気は？

私の現在の職場は若手職員が多く、同じ疑問や意見を相談し合える仲間が身近にいるので非常に心強いです。休憩中に笑顔で冗談を交わせるなど、明るい職場だと思います。また、チームで力を合わせて物事に取り組む楽しさも感じることが出来ます。全てがマニュアルで決まっている訳ではないため、職員が常に効果的な手法を考えながら行動しており、経験が浅い私の意見であっても、認められれば取り入れてもらえる柔軟な職場です。



メッセージ Message

普段の日常生活から様々な物事に興味や疑問を持ち、自分が納得できる結論が出るまで探求してほしいと思います。一見、自分には関係のないようなニュースであっても、それぞれの立場であつたらどうかという広い視野で捉える力があれば、必ず役に立つと思うからです。